

あゆみ

J C H O 二本松病院

二本松市成田町1-553
TEL.0243-23-1231
FAX.0243-23-5086
http://nihonmatsu.jcho.go.jp
発行者：あゆみ編集委員会

産後デイケアのご案内

お産後入院期間の減少や市内での出産ができない状況等により、産婦の身体的・精神的な負担に対して、助産師等から専門的支援を受けることにより、負担の軽減が図れ、また同様の理由等で、育児への支援が受けにくい産婦への支援を行う目的で二本松市と当院で話し合いが行われました。

このたび平成28年10月より、二本松市とJCHO二本松病院の委託契約で、二本松市民(出産後4か月以内の産婦と乳児)を1日2組まで受け入れ、お母さまとお子さまのためにできることをサポートしてまいります。市民の方ならどなたでも、原則7日(分割・延長可)で月曜日から金曜日10時から16時まで利用いただけます。

産後デイケアでは、母の健康状態の確認、乳房ケア、乳児の健康状態確認、体重及び栄養状態の確認を行い、育児相談、授乳指導、沐浴指導など相談することで、不安解消につながり安心して育児ができることをサポートできればと考えています。お母さまもシャワー入浴ができ、昼食とおやつ付き(お母さまのみ)でゆっくりとした時間を過ごせます。

育児・お子さま・乳房ケア・体と心など出産後の悩み・不安はありませんか? 悩み・不安を当院助産師にお話ししてみませんか。受付は二本松市となっておりますので、まずは健康増進課へご連絡ください。



●利用対象者... 二本松市民(産後4か月以内の産婦)
* 市民以外は無償にいたします。

●平成28年10月開始

●利用期間... 毎週月曜日から金曜日 10時から16時
(土・日曜日、祝日は除く)

●費用... 二本松市民 自己負担 1000円

悩んでいる方、相談してみませんか?

- 育児サポート (授乳指導、沐浴指導、育児相談 等)
- お子さまのケア (発育チェック、体重測定、沐浴 等)
- 乳房ケア (乳房手当て、乳房トラブル 等)
- 心とからだ (リラクゼーション、産後体操 等)

詳しくは 健康増進課 係員まで
お申し込みはお電話で 電話 0243-55-5110



利用金額

個人負担 1,000円 昼食おやつ付き(二本松市民)
二本松市民以外は無費負担となります。

利用時 持参するもの

お母さま：母子健康手帳、健康保険証、印鑑、スリッパ、部屋着、洗面用用品、ティシュペーパー、タオル、入浴希望者は入浴セット一式等、タオル2枚(乳房観察に使用)、その他必要なもの

お子さま：授乳セット、おむつセット等、沐浴希望者はタオル、バスタオル、衣服等他お子様に必要なもの

*産後デイケアでは、必要物品は基本個人で準備し持ってきていただくようになりますが、アメニティセットのご利用も可能です。(378円/日)

申し込み・お問い合わせは、二本松市健康増進課 ☎0243-55-5110 へご連絡ください。



「敬老会」を開催しました

長い間社会の為に尽くしてきた高齢者を敬い長寿を祝して
9月14日に敬老会を開催いたしました。

開会にあたり六角施設長から利用者の皆さんへ「長年のご苦勞に感謝しております。これからも楽しい人生を過ごしてください。」と挨拶がありました。引き続き今年度の長寿を祝う節目(古希・喜寿・傘寿・米寿・卒寿・白寿・賀寿(百歳以上)の皆さんへ施設より記念品の贈呈があり、代表して百五歳で最高齢の白江マサさんが受取りました。同時に九月の誕生会も一緒に行い、佐藤妙子総看護師長から代表の方へ花束のプレゼントがありました。

記念品や花束を受取った皆さんから「長生きして良かった。」と笑顔で感謝の言葉をいただきました。



続いて余興が行われ、最初に男性職員三名による「ドジョウすくい」がありひょっとこのお面をつけたり、顔に墨を塗っての登場でしたので会場の皆さんは「誰だ誰だ」と興味津々で見入っていました。三人の踊りはあまり合っていないようですがそれがまた面白いとたくさんの笑いと拍手が沸きました。次に市内で活躍されている「三菊会」の皆さんによる民謡や踊り、三味線演奏等を披露していただき



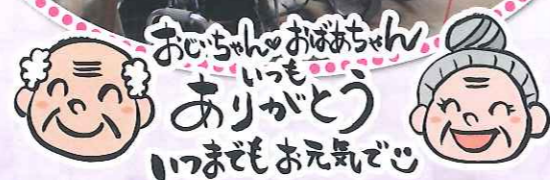
ましたが利用者さんの知っている曲ばかりで懐かしそうに口ずさんでいて楽しそうでした。

楽しい時間はあっという間に過ぎてしまい、利用者を代表して大内貞二さんから「今日は私たちの為に楽しい時間をありがとうございました。このような施設があるので私たちも長生きができます。」と感謝の言葉をいただきました。

最後に、大類事務長(副施設長)による万歳三唱で閉会しました。

「敬老の日」とは、老人の知恵を借りて村作りをしようと兵庫県の小さな村から始まったのがきっかけだそうです。私たちも利用者の皆さんから教えていただく事が沢山あります。これからも利用される皆さんに満足していただけるよう努力してまいりますので宜しくお願い致します。

(老健)サービス向上委員会 佐藤 薫



輸血医療の充実を目指す

「福島県輸血懇話会」 に参加しました



輸血に使われている血液は、いまだ人工的に作り出すことのできないもので、尊い善意による献血で賄われています。われわれ輸血に携わる医療従事者は、そういった方々のご厚意に感謝しつつ、日赤血液センターから届けられる輸血の血液を手術などの出血対応や貧血患者の治療への有効手段として使わせて頂いています。

福島県輸血懇話会は、昭和63年に発足し今回で29回目となり、今年は二本松市会場として年明け頃より開催の準備に入り9月17日(土)に市内の福島県男女共生センターでの開催となりました。

今年の懇話会には、県内外の医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師など輸血に携わる医療従事者が200名以上参加され、より良い輸血医療のためにその知識や技術を学ぼうと一般講演や特別講演、通常業務でわからない事や疑問に思うことなどを、エキスパート

の諸先生やアドバイザーがわかりやすく解説するQ&Aコーナーに参加者たちは聞き入っていました。

二本松市内には、大きな施設はありませんが半径20km余りの範囲内には、専門的に重篤患者を受け入れる大規模施設の連携態勢があります。とは言え、一刻を争い輸血を必要とする重篤患者の命を預かることがある以上、今回開催の輸血懇話会は参加者にも有意義であったと思います。

閉会前に県立医大の大戸斉教授のかけ声で行われた来場者全員での万歳三唱が福島県の輸血医療の前途が明るいものと感じさせるそんな気がしました。

今回、多忙な業務の中で懇話会開催にご尽力頂いた方々大変ご苦勞様でした。

検査科 小野 良彦



インフルエンザワクチン 接種のお知らせ

インフルエンザワクチンの予防接種を、
10月24日(月)~12月22日(木)実施します。
予防接種を希望される方は、各科の外来又は
処置室までお申し出下さい。
※ワクチンがなくなり次第終了とさせていただきます。



接種日 月曜日~金曜日(祝祭日を除く)

時間 8:30~11:30

費用 ・高校生~64歳/4,200円(税込)
・65歳以上/1,500円(税込)

(助成の対象は二本松市・本宮市・大玉村に住所がある方です)

*上記以外の住所の方は、住所地の市町村にお問い合わせください。



栄養管理室では、患者さんに行事食を提供しています。
今月は、二本松ちょうちん祭りの行事食を紹介いたします。

メニュー
紹介

赤飯・ざくざく汁・鮭の照り焼き・菊入お浸し・梨

編集
後記

祭囃子の笛太鼓の音とともに、金木犀の香りがするといよいよ二本松提灯祭りの始まりです。毎年10月4日から6日に行われ威勢のいい若蓮衆とともに町全体はお祭り一色でにぎわいます。夜空に揺れる提灯を見ながら、夜店をまわって歩くのは童心に帰り楽しいものです。祭りの後は10月10日から11月23日まで「菊の祭典」が霞ヶ城公園で開催されます。広報にほんまつに付いている無料招待券を持って菊の香りを楽しむのも良いですね。

M・Y記